

01 教会ニュース

子どもたちに向けられた主の愛
イ・ジェロク牧師のジュニアバイブルスタディ『七日間の
摂理』発刊と教会学校のビジョン特講などのニュース。

02 いのちのみことば

世界の始まる前から備えておられた人間の救いの道
最初の人アダムが不従順の罪を犯すことをご存じて、神は世界の始まる前から救い主の使命を全うされるイエスキリストを備えておられた。

03 企画特集

伝道の実を結ぼうとするなら
主が託された福音宣教の使命を使徒パウロのように果たして実を結ぶ秘訣は何だろうか？
支教会4月スケジュール

04 証し

「神様の大きいなる力〜」
視力が良くなった韓国のファン・グムナン伝道師と声帯ポリープがいやされたキム・ホジェ兄弟、卵巣嚢腫がなくなったペルーのパニ聖徒の証し。

万民ニュース

第173号 2017. 3. 26.
MANMIN NEWS
TEL: 82-2-818-7063
www.manmin.org

「不思議な創造のみわざ、私への神様の愛いっぱいです」 イ・ジェロク牧師ジュニアバイブルスタディ『七日間の摂理』発刊



「どうやってことばで全世界が創造されたのか？」「最初の地球はマグマの海だったのか？」「日光があってこそ生きられる植物がなぜ太陽より先に創造されたのか？」「恐竜はなぜいなくなったのか？」
2月24日、神秘的で驚くべき創造の奥義と神の愛をおもしろく解いていくイ・ジェロク牧師

ジュニアバイブルスタディの5冊目『七日間の摂理』が発刊された。
数えきれない断食と深い祈りを重ねて解き明かされたイ・ジェロク牧師の「創世記講解」を土台にしたこの教材は、三位一体の神が人間耕作の摂理を成し遂げられるためにご自身地球に降りて来

て施された七日間の摂理を扱っている。
永い歲月、心を込めて地球の基礎を固めた神が六日の間創造の働きをなされ、七日目に安息されるまでの摂理が10課にわたって美しい絵とともに収録され、よりやさしく、幸せな心で学べる。
また、各課の「創造の神秘」

セクションで、人体と動植物、自然に宿っている不思議で驚くべき創造の証拠が紹介されている。「60兆個以上の細胞」「太陽を利用するアリ」「自己保護機能を持っている植物」など興味深いテーマを通して、子どもたちが驚くべき創造の真実について自分で探り窮められる力を育てるようにする。

イ・ジェロク牧師のジュニアバイブルスタディは小学生だけでなく、聖書を勉強したい中高生や青年、壮年など、誰にでも役に立つ教材だろう。
この他にも子ども教会学校の教材として『善』勉強ができる秘訣『天の門が開かれるパワー祈り』『出発！美しい天国旅行』など10余冊がある。

教会学校「2017年春休みを迎えてのビジョン特講」開かれる

今年2月20～21日の二日間、教会学校では「2017年春休みを迎えてのビジョン特講」を実施した。万民の未来の星が休みを活用して自分の才能を発見して夢を育て、聖書の中から人生の知恵を得て、霊肉ともにさらに成長できるように用意したものだ。



「ワ〜聖書が読めてきます！」というテーマで、初日の午前には教頭チャン・ソンシク牧師を講師に、聖書の基礎知識を旧約と新約に分けて勉強した。二日目の午前には校長チョ・ミンギョン伝道師を講師に、聖書の人物の信仰について学ぶ「神の友アブラハム」と「神の契約の通路ヨセフ」という講義が

あり、神が望んでおられる信仰について具体的に学んだ。

両日の午後には高学年と低学年に分かれて、キム・ヨンマン執事を講師に、それぞれピザ、カナッペ料理を習う「楽しい料理」の時間と、理科指導のキム・ジョンフン執事を講師に、光ファイバーを利用して光の噴水を作ってみる「創造科学」の時間を持った。



2016年各部門優秀賞授賞

2月26日、主日夕方礼拝の時「2016年各部門優秀賞授賞式」が本聖殿であった。受賞者は神が下さった尊い使命を、主に強くされて忠実に果たし、教勢がリバイバルしたり、各分野で功績を認められたりした働き人である。この日は計24人が教区の組長と区域長、宣教会の組長と機関長、教会学校教師、委員会、奉仕隊、常勤職員、奉仕者部門の代表者として受賞した。

世界の始まる前から備えておられた 人間の救いの道



堂会長イ・ジェロク牧師

「この方以外には、だれによっても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです。」
(使徒の働き4:12)

伝道していると、イエス・キリスト以外には、だれによっても救いはないということについて、疑わしく思ったり、あまりにも独善的ではないかと非難したりもする。それなら、イエス・キリストだけがなぜ私たちの救い主であるのだろうか？

1. 世界の始まる前から備えておられた人間の救いの道

人は不幸を体験してみなければ幸せを感じる事ができないし、悲しみと苦しみを体験してみてもその幸せの価値を悟って、心から感謝できる。このような相対性を知るようになさろうと、神はエデンの園の中央に善悪の知識の木を生えさせて置かれた。そして、最初の人アダムに自由意志を与えて、園にあるすべての実は食べてよい、しかし善悪の知識の木の実だけは食べてはならないと命じられた。しかし、永い歳

月が流れた後、アダムはみことばを心に留められず、聞き従わない罪を犯してしまった。

今日、多くの人々が罪に染まる過程を見れば、アダムに悪が入って来た過程がもっと簡単に理解できる。たとえば、他の子をたたく子ども、初めからそうだったのではない。もちろん原罪を持って生まれたので罪の性質自体はあるが、実際にたたく悪い習慣がつくまでには、それを受け入れる過程があったのだ。他の人がたたくのを見て、二回まねをして、後には習慣的に人をたたくようになったのである。

このように人が狡猾な蛇の誘惑を受け入れて、自由意志をもって善悪の知識の木の実を食べた結果、「必ず死ぬ。」と神が言われたとおりに霊が死んで、神との交わりが断たれて敵である悪魔・サタンの奴隷になってしまった。〈ローマ6:16〉に「あなたがたはこのことを知らないのですか。あなたがたが自分の身をささげて奴隷として服従すれば、その服従する相手の奴隷であって、あるいは罪の奴隷となって死に至り、あるいは従順の奴隷となって義に至るのです。」とあるとおりに。そして、罪を犯したアダムは神が下された万物の支配者(創世記1:28)として持っていたすべての権力と栄光までも、敵である悪魔に任せてしまうようになった(ルカ4:6)。

歳月が流れるほど人々の心は罪と悪に染まり、病気と貧困、災いで涙、悲しみ、苦しみにあって、永遠の死である地獄に引かれて行くようになったのだ。しかし、神のみこころは人が地獄へ行くことではなく、この地上で相対性を体験し、耕作をしっかりと受けた後に永遠の天国に入れるところにある。

したがって、人間耕作を計画して天地万物を創造された神は、土地のちりて造られた最初の人アダムが善悪の知識の木の実を食べた罪を犯すことをすでに知っておられ、ご自身の栄光のために世界の始まる前からイエス・キリストを備えておられたが、時が来るまで隠しておかれた。

2. 土地の買い戻しの権利のあるイエス・キリスト

それでは、最初の人アダムが罪を犯して罪人となった人類はどのように救わ

れるだろうか？

愛なる神はすべてのことを霊の世界の法と秩序に従って正確に行われる方なので、罪人の罪を赦して救うことも、正確な公義にあつてなされる。「罪から来る報酬は死」(ローマ6:23)という公義の法則によって罪人となったすべての人類を救うためには、必ず誰かが罪を贖わなければならなかった。それで、神の御子であり、人となってこの地上に来られたイエス様が全人類の罪を贖うために木の十字架にかけられて死なれたのだ。

このことを信じない人々は「なぜイエス・キリストを信じてこそ救われるのですか？」と尋ねる。しかし、〈使徒4:12〉に「この方以外には、だれによっても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです。」とあるとおりに、イエス様以外には救い主になれないし、イエス様を救い主として受け入れられないでは、どこの誰も救われることができない。

それでは、なぜイエス様だけが私たちの救い主になれるのだろうか？ それは霊の世界の法則による。最初の人アダムが罪を犯した後、人類が死に向かうようになったのも「罪から来る報酬は死」という霊の世界の法則が適用されたし、罪を犯したことで敵である悪魔・サタンの奴隷となったのも「人が誰かに服従すれば、その服従する相手の奴隷となる」という霊の世界の法則が適用されたからだ。

それなら、罪人となった人類はどんな霊の世界の法則によって罪赦されて救われるだろうか？ まさにレビ記から答えを見つけることができる。「地は買い戻しの権利を放棄して、売ってはならない。地はわたしのものであるから。…あなたがたの所有するどの土地にも、その土地の買い戻しの権利を認めなければならない。もし、あなたの兄弟が貧しくなり、その所有地を売ったなら、買い戻しの権利のある親類が来て、兄弟の売ったものを買い戻さなければならない。」とある(レビ25:23~25)。これはイスラエルの土地取引に関する土地の買い戻しの法であり、土地のちりて造られた人にも適用される霊の世界の法則である。

イスラエルではすべての土地は神のものであるから、思いのままに売ることができなかった。もし貧しくなって土地を売る時は、その親類が代わりに代価を払えば、必ずその土地を返すようにした。このように土地を買い戻す法の中に、罪人となった人類が救われる道が提示されているのは驚くべきことである。土地を売り買いする法は土地のちりて造られた人にも直接関係する法だからだ。

〈創世記3:19〉には「あなたは、顔を汗を流して糧を得、ついに、あなたは土に帰る。…あなたはちりだから、ちりに帰らなければならない。」とあるし、〈創世記3:23〉には「そこで神である【主】は、人をエデンの園から追い出されたので、人は自分がそこから取り出された土を耕すようになった。」とある。

このように、土地のちりて造られた人が敵である悪魔の手に渡されたが再び神のところに帰って来ることができる法則と、売った土地を買い戻す法則とは直接的な関連があるのだ。イスラエルのすべての土地が神の所有であるように、最初の人アダムの権力もまた神のものであり、買い戻しの権利を放棄して売れないように規定しておかれたのである。

これは、神のものであった最初の人アダムが罪を犯して敵である悪魔に渡されるとき、神と敵である悪魔との間に交わされた契約なのだ。したがって、アダムが敵である悪魔の奴隷となってすべての権力を任せても、将来土地の買い戻しの法にかなう資格を備えた人が現れれば、敵である悪魔は返さなければならない。

最初の人アダムが善悪の知識の木の実を食べることをご存じだった神は、土地の買い戻しの法に従って救い主の資格を持つイエス・キリストを備えておくことで、救いの道を開いておかれた。次の号で続いてもお伝えする。

愛する聖徒の皆さん、神は世界の始まる前からイエス・キリストを備えて隠しておかれた。時が来て、人となってこの地上に来られ、救い主の使命を全うされたイエス・キリストを心に信じて、口で告白して救われるよう、主の御名によって祈る。



Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Global Christian Network

Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcntv.org
e-mail: webmaster@gcntv.org



World Christian Doctors Network

Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ピン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒08389 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048



「伝道の実を豊かに刈り取る秘訣

福音を伝えることは救われた聖徒に向けられた神のみこころであり、至上命令だ。

愛する弟子たちへの主の最後のご委託も、福音を伝えなさいということだった(マタイ28:18~20)。

使徒パウロは「というのは、私が福音を宣べ伝えても、それは私の誇りにはなりません。そのことは、私がどうしても、しなければならぬことだからです。

もし福音を宣べ伝えなかったなら、私はわざわいだ。」と告白した(第一コリント9:16)。

それなら、昔の信仰の人々が神を愛して伝道の実を完全に結ぶことができた秘訣は何だろうか？



一 聖霊に満たされること

使徒の働きを読むと、イエス様が天に上られた後、毎日祈りに専念していて、炎のような聖霊のバプテスマを受けたペテロが説教すると、一日で弟子の数が三千人も加えられ、生まれつき歩けなかった者の手を取って立たせると、歩いたりはねたりした。また、大祭司や律法学者でさえ反論できないほど流暢で権威をもってイエスがキリストであることを証しし、自分が主とともにいながら見聞きしたことを大胆に伝えた。

実はペテロが聖霊のバプテスマと火のバプテスマを受ける前には、人々を恐れて女中の前でもイエス様を知らないと言った。だが、聖霊を受けて神の力を受けると、生ける神とイエス・キリストを地の果てにまで大胆に伝える主の証人になったのだ。

伝道は十字架のことばと天国など、イエス・キリストを通した福音を伝えることだ。最初の人アダムが罪を犯したことによって闇の勢力に奪われた神の子どもを取り返して来る霊的な戦いである。したがって、聖霊を受けて火のような祈りを通して聖霊に満たされてこそ、神が下さる知恵と力で数えきれない魂を救うことができる。

ある人は内気な性格だから伝道できないと言ったりする。だが聖霊に満たされれば、誰でも福音を伝えなくては行かない心になる。聖霊に満たされて燃えるような心になって伝道に努めなければならない。



二 聖霊の声を聞いて導かれる

伝道は、聖霊に導かれて神のみこころのうちにしていくことが非常に大切である。そうでない時は、いくら熱心にしてもそれほどの実を結ぶことができず、かえってみこころと反対になる方向に向かうこともあるからだ。したがって、みこころのとおり伝道をするためには、一瞬一瞬心のうちにおられる助け主聖霊の声を聞いて導かれなければならない。

「こうすれば伝道できるだろうか、できないだろうか？この話を伝えれば信じるだろうか、信じないだろうか？」と心配するのではなく、聖霊が働きかけられるまま大胆に口を開いて、イエスが救い主であるということと、創造主なる神の力を宣べ伝えなければならない。また、それぞれの状況に合うように、聖霊の働きのうちに上からの神の知恵をいただくことも大変重要だ。ある人には天国と地獄を伝え、ある人には病気がいやされた証しをしなければならない。またある場合は、物質が祝福された証しをするとき、心の戸を簡単に開くことができる。

このようにひとりひとりに最も必要なみことばを聖霊に導かれて伝える時でこそ、すみやかに心の戸が開かれて、霊の信仰といのちが植えつけられ、伝道の実を完全に結ぶことができる。そのためには神のことばと祈りによって自分の心をきよく変えさせなければならない(第一テモテ4:5)。



三 すべての点で模範になる生き方

〈テトス2:7~8〉には「また、すべての点で自分自身が良いわざの模範となり、教えにおいては純正で、威厳を保ち、非難すべきところのない、健全なことばを用いなさい。そうすれば、敵対する者も、私たちについて、何も悪いことが言えなくなって、恥じ入ることになるでしょう。」とあるので、聖徒は自ら信仰の模範を見せて、神と人の前で堂々として、敵である悪魔・サタンが訴えられないようにしなければならない。

伝道をよくしている人のほとんどは普段から自分がいるところでキリストの香りを放って、周りの人々の心をつかむのが見られる。ことばや口先だけで愛していると伝えるのではなく、行いをもって隣人愛の模範を見せ、他の人が困っているのを見ると、自分のことのように力いっぱい助ける。さらにへりくだって、すべての人に先に仕えることを願って相手の利益を求める。このようにすべての点で徳と愛の心で真実に行う人が伝道するとき、相手はその話に耳を傾けるようになる。

また、伝道した人の生き方を通して神のみこころを学んで見習い、自分も次第に真理を知って信仰が成長し、麦の聖徒として出て来るのが見られる。まるで家庭に赤ちゃんが生まれれば、親の言葉と行動を聞いて見て成長するように、教会で信仰生活を始めたばかりの初心の者も、ほとんどが自分を伝道した人の信仰を見て学ぶので、すべての点で模範になる生き方が大切なのだ。



四 いのちを燃やして忠実である熱心

使徒パウロは誰よりも苛酷な苦しみと迫害を受けながら福音を伝えたが、魂の救いへの熱情が決して冷めなかった。すべての人を救うために木の十字架にむごたらしくかけられて死にかけていながら「わたしは渇く」と切ない心で言われ、今も人の子らのために何も召し上がらないで祈っておられる主の心を知っているならば、使徒パウロのように熱情的に福音を伝えられる。

聖書を読むと、ある人たちはあざげられ、むちで打たれ、ほかの人たちは鎖につながれ、牢に入れられる苦しみを受けたし、ほかの人たちは石で打たれたり、乏しくなければならなかった。剣で切り殺され、のこぎりで引かれなければならないかと思えば、十字架につけられたり火で焼かれて殉教したりなど、命を失った聖徒は数えきれないほどだ。このように魂の救いのために物質と時間、心を尽くしてささげる生き方をすれば、神は必ず栄光を受けるよう報いてくださる。

伝道を通して多くの人を義に導いて、天国で太陽のように輝く栄光の座にまで至られるように。「神の御前で、また、生きている人と死んだ人とをさばかれるキリスト・イエスの御前で、その現れとその御国を思って、私はおごそかに命じます。みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。寛容を尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。」(第二テモテ4:1~2)

4月支教会スケジュール

4月2日(日)	舞鶴万民教会	リバイバル聖会 (講師:キム・マルコ牧師)	4月30日(日)	名古屋万民教会	癒しの集い (講師:時國みや子牧師)
4月23日(日)	東京田端万民教会	特別いやし集会 (講師:鄭 庚泰師)	4月30日(日)	大阪万民教会	リバイバル聖会 (講師:金モカ牧師)
4月26日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会 (講師:柳 スンギル牧師)			

「神の力で視力が著しく良くなりました！」 ファン・グムラン伝道師(54歳、中国教区教区長)



私は2014年、運転免許適性検査を受けて、左右の視力が0.5/0.3と前よりさらに悪くなったのを知りました。特に右目の乱視がひどくて、メガネをかけてもちゃんと矯正できないと言われ、「多焦点メガネ」を薦められてかけてみましたが、私には役に立ちませんでした。相変わらず物がぼやけて二つ、三つに見え、かえってもっとうっとうしくなりました。礼拝中もメガネをはずすと画面の字幕が全く見えなくて、最初

から見ようと思わなかったのです。

私は礼拝の時、いやしの祈りのたびに視力回復のために祈りを受けました。そして2016年7月、地域長・組長・区域長教育と、神様が「目」に関連した病気をたくさんいやしてくださいと言われた万民夏のキャンプを通して、必ず答えをいただきたいと切に願って、心を込めて備えました。

いよいよ2016年8月8日、夏のキャンプ初日、いやし集会の時、視力回復を心に抱いて堂会長イ・ジェロク牧師先生の祈りを受けると、時間が経つほど物がますますくっきり見えて、視力が良くなったように感じました。

去年11月15日、健康診断のために病院に行きまし

たが、驚くべき事実を発見しました。視力検査の結果、1.5/0.9と確かに良くなったのです。とても不思議で、もう一度検査を受けた結果も同じでした。じっくり考えてみると、キャンプの後は自然にメガネをかけていなかったし、小さいモニターの字幕までよく見えるようになったのです。ハレルヤ！



▲ 昨年11月15日の検査結果、0.5/0.3だった視力が1.5/0.9と良くなったのが確認できた。

声帯ポリープがいやされてもう思う存分賛美できます！」 キム・ホジ兄弟(27歳、3青年宣教会)

2013年10月、大学入試の準備で無理に歌の練習をしたからか、声がかすれ始めました。病院では声帯結節になったから無理をしてはいけなと言われていたのですが、入試を控えて練習を休めなかったのです。声が若干かすれていること以外には、特に困った点はなかったからです。

2014年初め、大学入学の目標は達成されましたが、のどの調子が良くなって、結局1学期を終えて休学しました。ところが、2015年末からもっとひどくなって、突然声さえ出なくなったのです。2016年6月には、頭で考えた単語を言えないほど深刻化して、対人恐怖症にまでなるくらいでした。

声帯の専門病院で検査した結果、声帯に「血腫」ができてポ

リープ化した状態だったのです。お医者さんは手術しなくては治療できると言いきれないし、時間も長くかかると言いました。

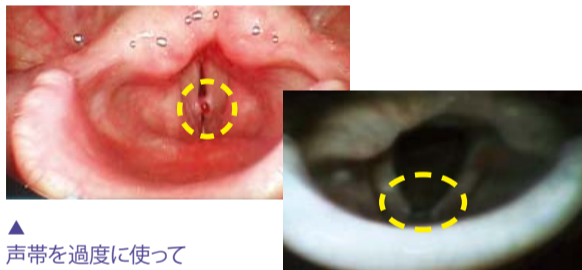
私には賛美で神様に栄光を帰したいという夢があったので、あらゆる病気をいやして、死んだ人も生かされる神様が私の喉も十分にいやしてくださいという信仰が与えられました。それで、万民祈禱院のいや

し集会に参加して、メッセージを聞いて悔い改めと祈りで心を込めて夏のキャンプに備えました。

2016年8月初めに開かれた「万民夏の

キャンプ」に参加して、初日のいやし集会で堂会長イ・ジェロク牧師先生のいやしの祈りを受けました。聖霊に満たされて幸せな心でキャンプのすべての日程を終えた2週間後のことでした。喉の中に水がいっぱいになった感じがして、トイレに急いで走って行って吐き出してみたら血でした。

神様が答えてくださったんだと期待しながら病院に行き診てもらった結果、お医者さんは「ポリープがひとりでに破裂することはあんまりないのに…運がいい」と言いました。驚いたことに血腫がすっかり消えたのです。ハレルヤ！



▲ 声帯を過度に使って右側にポリープができている

▲ 右側にあったポリープが祈りを受けて痕跡もなく消えている



「卵巣嚢腫がいやされて病気の苦しみから解放されました！」 パニ・ジャンネット・ダビラ・ピヤヌエバ聖徒(39歳、ペルー万民教会)



数か月前から体に異常があって、2013年初め病院で診てもらった結果、卵巣嚢腫でした。私は悩んでいた間に知人に伝道されてペルー万民教会に出席するようになり、たくさんの聖徒が神の力でいやされるのを見て、慕うようになりました。世の方法を使わないで、ただ信仰によって神様にいやされたいという心が切になったのです。

それで2014年4月、ソウルにある万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師先生が祈って神の力が込められたハンカチ(使徒19:11~

12)で担任牧師先生の祈りを受けました。その後、病院で診断を受けたら、膻分泌物と左右の卵巣がどちらも正常で、子宮筋層が正常に回復したし、ラッパ管内の感染がなくなったという結果が出たのです。とてもうれしくて感謝しました。

ところが喜びもつかの間、忙しい日常と家庭の金銭的な困難によって苦しみ、ストレスが加わると、病気が再発してしまいました。私は神様に備なしにいただいた恵みを心の奥深く刻めなくて、現実を見てつらいと思っ

ていた姿を悔い改めて、もう一度いやしてくださいと神様に切に祈りました。

2015年7月、ペルー万民教会創立9周年を迎えてハンカチ集会が開かれました。講師イ・ヒソン牧師先生(万民全支教会総指導教師)が堂会長先生に祈りを受けて神の力が込められたハンカチで祈ってくださったとき、私は言葉にならない喜びとともにいやしの確信を得ました。その後、卵巣嚢腫が完全にいやされたことが確認できました。ハレルヤ！

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

● イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

● 名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

● イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

● イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

● イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市北区中百舌鳥町5-775-15
T) 098-914-3027 FAX兼用
<http://www.osmanmin.com/>

● イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

● イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

● イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

● イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

● 岡山万民教会
〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢3206
T) 0866-57-9691

● イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

● イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472